

オーラルケアの市場規模

【市場規模】

オーラルケアへの関心の高まりとともに、メーカーの多岐にわたる商品開発や歯科医の啓発などが相まって、**今後もオーラルケア市場は拡大へ！！**

マーケット・アナリスト 茜ヶ久保 佳子 (株式会社インテージ パネルリサーチ部)

機能	2007年	2008年	前年比
口腔ケア用品	1131億円	1165億円	3.0%増
機器 / 用品類	538億円	551億円	2.4%増
食品	1895億円	1923億円	1.5%増
医薬品・医薬部外品	429億円	430億円	0.2%増
その他	102億円	104億円	2.0%増
合計	4094億円	4173億円	1.9%増

【市場動向】

高齢者層の歯周病や口腔疾患などに対するケア意識の向上のほかに、口臭予防や美白など若年層のオーラルケア意識も向上している。とくに洗口液市場は急成長しており、口腔ケア用品の市場拡大に大きく貢献している。歯磨き剤市場でも女性層を中心に美白訴求の歯磨き剤が好調である。

オーラルケアの市場調査

< 調査の概要 >

調査期間：2007年1月30日(火)～2月2日(金)

調査対象：首都圏(1都3県)在住の20歳から59歳までの男女(Yahoo!リサーチ・モニター)

調査方法：ウェブ上でのアンケート調査

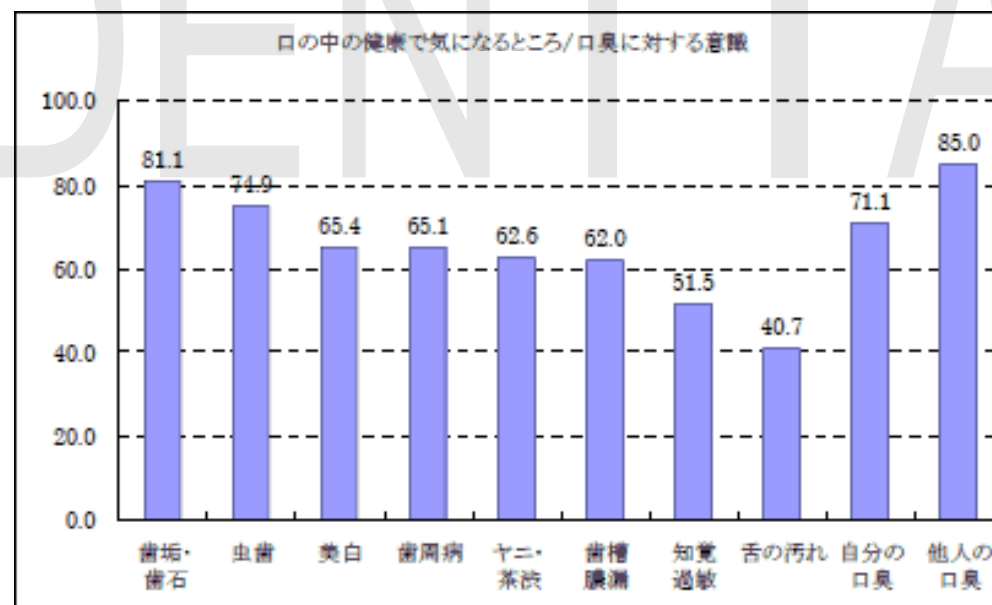
有効回答者数：482名(20代111名、30代115名、40代118名、50代138名)

調査実施機関：株式会社インテージ・インタラクティブ

調査結果の構成比は、すべて有効回答者482名をベースにしたものである。

【調査結果】

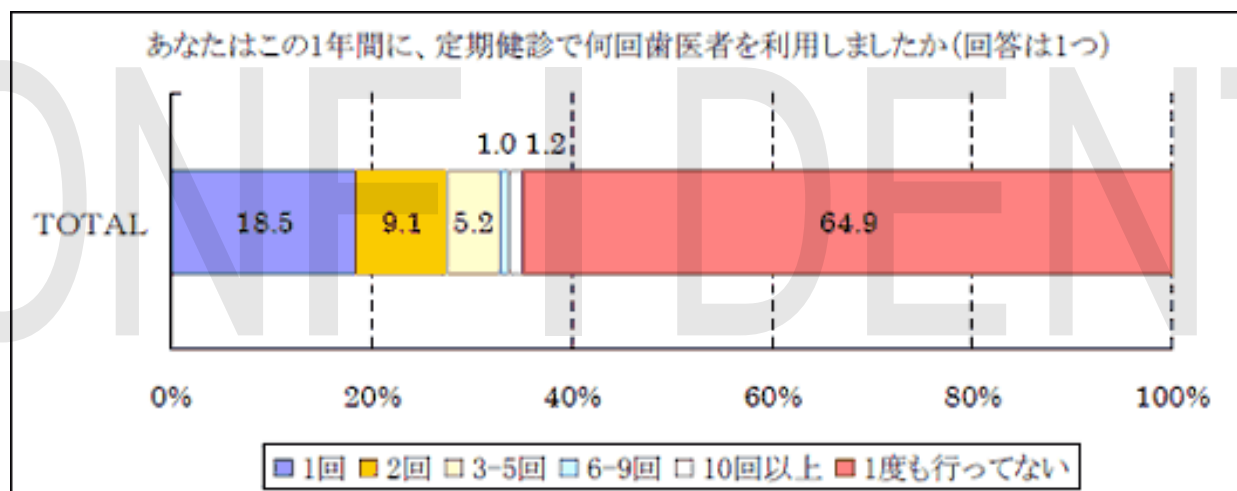
口の中の健康で気になるところを複数回答で聞いたところ、歯垢・歯石がトップで、虫歯、美白、歯周病と続く。いずれも6割を超える人が何らかの健康を気にしているといえる。歯垢・歯石、虫歯は比較的若い年齢で、美白は女性での「気になる」割合が高いが、歯周病・歯槽膿漏では年齢・性別を問わない。また、口臭については自分よりも他人の口臭が気になる人が多い。



オーラルケアの市場調査

【調査結果】

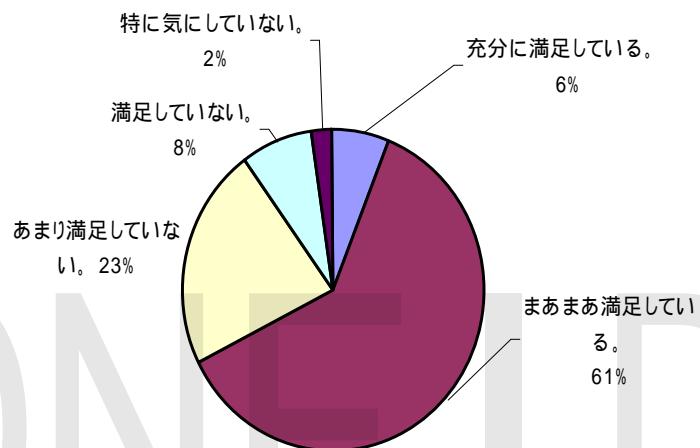
定期健診での歯医者への利用状況では、35%の人が年1回以上利用したと回答した。年代別にみると、男女とも50代の利用割合が高く、オーラルケアに対する意識が高いといえる。



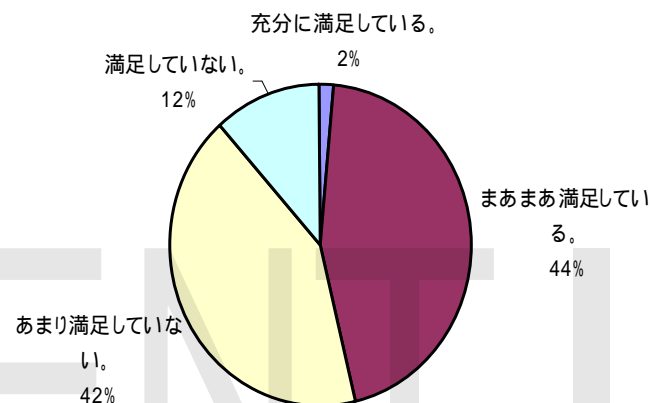
調査結果 より、歯医者は敬遠されがちな状況がわかる。しかし、市場規模の拡大や、調査結果 より、オーラルケアへ興味・関心を持っている人は非常に多く、市場のニーズも大きいことが伺える。

オーラルケアの市場調査

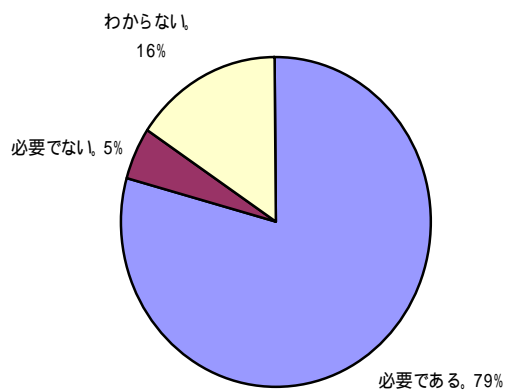
「身体の健康」に満足していますか？



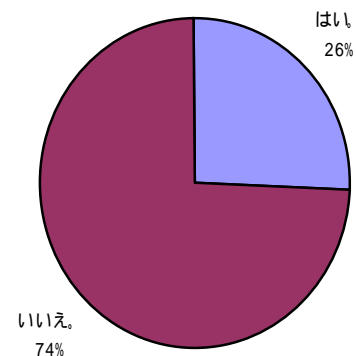
「お口の健康に満足していますか？」



歯科医院での定期ケアは必要だと思いますか？



実際に定期ケアを受けていますか？



出典：歯科医療機器産業ビジョン(参考資料)より